



2019年10月31日

各 位

会 社 名 兼松エレクトロニクス株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡辺 亮
(コード番号 8096 東証第一部)
問合せ先 経営企画室長 岡崎 恭弘
(TEL 03-5250-6821)

剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年10月31日開催の取締役会において、下記のとおり、2019年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019年4月26日公表)	前期実績 (2019年3月期)
基 準 日	2019年9月30日	同左	2018年9月30日
1株当たり配当金	65円	55円	55円
配当金の総額	1,858百万円	-	1,572百万円
効力発生日	2019年12月2日	-	2018年12月3日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正の内容

基 準 日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	年間
前 回 予 想 (2019年4月26日公表)	55	70	125
配 当 予 想		65	130
当期実績(2020年3月期)	65		
前期実績(2019年3月期)	55	70	125

3. 理由

株主の皆様への利益還元につきましては、中長期的な企業成長の基盤強化に努め、安定的かつ継続的な配当をしていくことを基本方針とし、現行中期経営計画の数値目標の一つとしても「配当性向50%以上」を掲げております。

中間配当金につきましては、上期の業績が前年同期実績および業績予想を上回る結果となったため、上記方針に基づき、1株当たり10円増配の65円とすることといたしました。

期末配当金につきましては、中間・期末配当のバランス等を考慮し、1株当たり65円（通期5円増配の130円）とすることといたしました。

以 上